

一般質問

山崎
議員

○星鹿地区地滑りについて

質 星鹿城山・その周辺の地滑り状況について質問します。

建設課長 星鹿城山の頂上付近から星鹿漁港及び岳崎港方向に下る西向き斜面において、昭和37年に面積約13ヘクタールの地滑り防止区域が指定されています。近年においては、市道城山線において舗装面に亀裂や段差が生じており、水道管がたびたび破損するなどの地滑りの兆候と考えられる変状が見受けられました。このような状況を受け、平成29年度から長崎県が測量や地質調査を進めています。これまでに実施された調査において、斜面の中腹部付近に4つの地滑りブロックが存在していることが確認されました。今年7月上旬に発生した豪雨において、市道城山線や大石配水池付近を含む中央部の地滑りブロックで活発な地滑り変動が確認されています。

質 今後の対策については。

建設課長 対策工事として、まず、地下水位を低下させる工事を行い、その後、地下水位低下の効果を見て、地滑り活動を抑制する工事を行います。本年度は、中央部のブロックについて、地下水位を低下させる工事

の実施に向けた用地測量が行われています。地元への事業説明会については、今後、工事着手の見通しが立った時点で開催できるよう県と調整していきたいと考えています。

質 星鹿城山麓の民家付近の崖が崩れてきています。因果関係は。

建設課長 県の見解では、4つのブロックから下方の民地までは一定の距離があり、各ブロックの下方にある計測機器では顕著な変動が見られないことから、現時点では地滑りとの直接的な関係は考えにくいとのことです。

質 自分は関係があると考えている。調査自体も平成29年からのすごく短い期間であり、上方で活発な地滑りが起こっているのであれば、下方に関係がないわけがない。民家への被害が出る前に、対策をとっていただきたい。

建設課長 小規模の宅地裏の崩落等は、現地調査を行い、崖地の崩壊を県に報告していますが、最終的な対策となると、そういった斜面は全て民地になるので、一定の条件がきちんと整わない限りは、公共事業では難しいと考えています。

このほかに、「コロナウイルス感染症について」「元寇史跡について」「松浦港（御厨地区）埋立地の活用について」「本市でのサッカー普及について」質問しています。

一般質問

江安
議員

○新型コロナウイルス感染症対策について

質 医療、介護、福祉等の従事者へのPCR行政検査拡充はどうですか。

健康ほけん課長 行政検査等については県が行うことになっており、現在、医療、高齢者施設等に勤務する無症状の方は行政検査の対象とならないとのことです。

質 人権侵害のないよう県も支援体制整備されているが、市でも人権侵害がないように、もつと発信されるべきと考えますがいかがですか。

市長 市民の皆様に分かっていただけるような文言の発信ができないか調整したいと考えます。

質 新型コロナウイルス感染症とインフルエンザが同時に発生するのではな

質 日常生活自立支援制度の利用状況はどうなっていますか。

健康ほけん課長 補助対象者は接種日に65歳以上及び60歳以上65歳未満の身体障害者手帳1級で一定の障害がある方です。自己負担額は1500円

質 今後の考えはどうか。

子育て・こども課長 生後6か月児から小学生までを対象に助成しています。自己負担額は15000円で昨

長寿介護課長 成年後見制度の利用は高齢者のみならず障害者も住み慣れた地域で日常生活が送れるよう支援することが求められており、来年度策定する予定の地域福祉計画と一体的に整備していきたいと思っています。

年度の接種率は52・2%です。

質 予防接種の高校生までと妊婦の接種補助には予算は幾らですか。